

地域と共に歩んで1世紀。済衆館病院はこれからも皆さまに安心して頂ける医療を追求してまいります。

令和7年
秋

2025/Autumn

TAKE FREE

希望 ∞ つなぐ ∞



創立当時（1914年）の済衆館病院 正面玄関前

令和7年
(2025)
秋号



サイちゃん

TOPICS

新しいアルツハイマー病治療薬のご紹介

SPOTLIGHT

制服Collection!!

豆知識 1

転倒しにくい身体作り ～ 今すぐ始められるホームエクササイズ ～

豆知識 2

带状疱疹ワクチン

INFORMATION

患者支援センターからのお知らせ



カンちゃん



シュウちゃん

済衆館病院の専門医による

市民公開
無料講座

令和7年10月27日 月
「油断大敵! その便秘」

□ 13:30～14:30
(受付 13:00～)

□ 東館1階 大会議室

消化器内科専門医 渡辺 修 副院長

【お問い合わせ】 患者支援センター Tel: 0568-21-0811



新しい アルツハイマー病治療薬のご紹介

アルツハイマー病は、脳にアミロイドβというタンパク質が蓄積し、徐々に記憶力や判断力が低下する病気です。この進行を遅らせるための新しい治療薬が、済衆館病院でも導入されています。

アルツハイマー病による 軽度認知症 の進行低減に効果
(または軽度認知障害)

新しい2つの薬

2023年9月25日承認

レカネマブ(レケンビ®)

2024年8月1日承認

ドナネマブ(ケサンラ®)

による治療のご案内！



✓ 治療を受けるためには 認知症専門医 の診断が必要です。

✓ 定期的なMRI検査



✓ 定期的な点滴

レカネマブ 2週に一度
ドナネマブ 4週に一度



新しい治療薬「レケンビ」「ケサンラ」とは？

2023年に承認された「**レカネマブ(レケンビ®)**」と、2024年承認の「**ドナネマブ(ケサンラ®)**」は、どちらも脳内のアミロイドβに直接働きかけ、その塊を取り除く新しいタイプのお薬です。これにより、認知機能低下の進行を約3割遅らせる効果が確認されています。

早期発見・早期治療が鍵

この新しい治療は、早期の診断が特に重要です。まだ認知症ではないものの、「もの忘れが増えた」「以前より判断に時間がかかるようになった」と感じる方は、MCI(軽度認知障害)という、認知症の一手手前の段階かもしれません。この時期に専門医を受診することで、より効果的な治療の選択肢が広がります。

治療の流れと注意点

治療は点滴で行われ、1回30～60分、月に1～2回の通院が必要です。治療開始前には、血液検査やMRI/PET検査で安全に治療を受けられるか確認します。治療中も、脳のむくみや微小な出血(ARIA)といった副作用がないか、定期的なMRI検査で慎重にチェックします。

この治療は1年から1年半の継続が必要で、費用や通院の負担も考慮しなければなりません。そのため、患者さまとご家族が納得して治療を進められるよう、十分に話し合いながら治療方針を決定します。

点滴治療以外にもサポート

点滴治療が難しい場合でもご安心ください。済衆館病院 認知症疾患医療センターでは、薬物療法だけでなく、生活習慣の見直し、リハビリテーション、地域支援サービスの紹介など、多角的なサポートを提供しています。患者さまとご家族が安心して日々の生活を送れるよう、チーム一丸となってお手伝いします。

認知症疾患医療センターのホームページはこちら▶



認知症疾患医療
センター長

伊藤 隆



SPOTLIGHT

済衆館制服Collection!! 一部の職種ですが、ご紹介いたします。



理学療法士
作業療法士
言語聴覚士



看護師



看護助手



救急救命士



転倒しにくい身体作り

～今すぐ始められるホームエクササイズ～

ご自宅で
行える
エクササイズの
ご紹介です

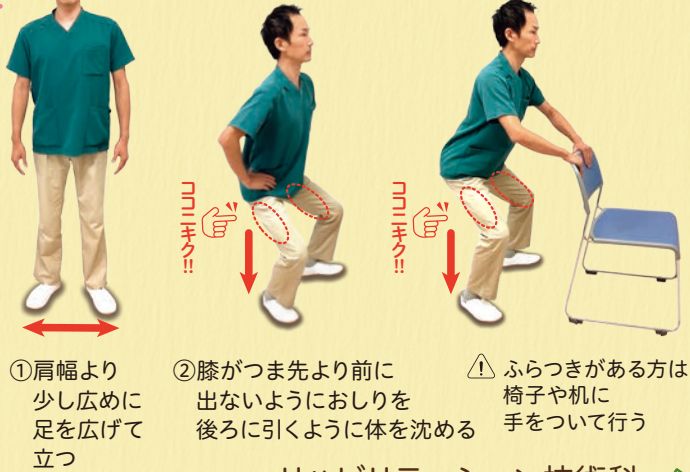
転倒予防や浮腫^{むくみ}の予防・改善を図るためには足の運動を行うことが大切です。
関節をゆっくりと大きく動かし、筋肉をしっかりと繰り返し収縮させることが重要となります。

☆1セット10～15回 ☆2セット行いましょう ☆1日3回(朝・昼・夜)行いましょう

かかと上げ運動



スクワット



⚠ ふらつきがある方は椅子や机に手をつけて行う

リハビリテーション技術科



带状疱疹ワクチン

带状疱疹は70歳代で発症する方が最も多い病気です。過去に水痘(水ぼうそう)にかかった時に体内に潜伏したウイルスが再活性化することにより、時に痛みを伴う水疱(水ぶくれ)が体の左右どちらかに出現します。

带状疱疹ワクチンは带状疱疹の発症予防や重症化予防を目的としたワクチンです。1回接種の生ワクチン(弱毒化したウイルス使用)と2回接種の不活化ワクチン(病原性を無くしたウイルス使用)の2種類があります。2025年度から65歳以上の方などに予防接種が定期接種の対象となりました。

対象となる方は接種費用の一部助成が受けられます。定期接種の対象外の方は任意接種になりますが、費用の助成を受けられる自治体もあります。詳細については、お住まいの自治体窓口にお問い合わせください。また、当院でもご予約を受け付けております。代表番号 **0568-21-0811** までお気軽にお問い合わせください。

薬剤科



事務員



医療相談員



診療放射線技師



歯科衛生士



訪問看護師

患者支援センターの業務内容をご案内いたします

患者支援センターでは近隣クリニックや病院から『外来のご紹介』『転院のご紹介』『救急患者さまのご紹介』『検査のご予約』の対応をしております。

下記をご覧ください、ご紹介の際は患者支援センターへお問い合わせください。



患者支援センターのページ

外来のご紹介 一般外来・専門外来・緩和ケア外来・外来透析

外来事前予約について、以下の手順によりご利用ください。

※内視鏡検査のご依頼についてはあらかじめ外来受診をお願いしております。

- ①『紹介患者受診申込書 兼 診療情報提供書』をFAXにて送付してください。

FAX 0568-21-0837 (患者支援センター 直通FAX)

予約受付時間 平日 9:00～16:30 土曜 9:00～12:30

FAXでのご依頼は24時間受付ですが、時間外・休診日については返信が翌平日午前中となります。
※予約日のご連絡を即時にご希望の場合は、予約受付時間内に下記までお問い合わせください
(しばらくお待ちいただく場合がございます)。

【お問い合わせ先】 済衆館病院 患者支援センター TEL: 0568-21-1732

- ②『紹介患者予約票』をFAXにて送付いたします。

予約日時を確定し、FAXにて送付いたします。

- ③患者さまに『紹介患者予約票』と診療情報提供書(紹介状)をお渡しください。

当院より紹介患者さまへ、診療時間等のご連絡は行っておりません。

- ④ご予約の日時に、本館1階・総合受付にお越しいただくよう、ご案内ください。

【紹介患者予約票】に記載の【患者さまへのお願い】をご確認のうえ、ご来院いただくよう、お伝えください。

- ⑤診療のご報告をいたします。

患者さまが来院された旨を、FAXにてご連絡いたします。主治医の回答書は、後日、FAXまたは郵送させていただきます。

救急患者さま(外来・入院)のご紹介

緊急の外来・入院のご相談について、以下の手順によりご利用ください。

- ①緊急の外来・入院のご相談は、時間帯に応じ、下記へご連絡ください。

時間内 平日 9:00～16:30 土曜 9:00～12:30

TEL 0568-21-1732 (患者支援センター 直通TEL)

時間外 ※上記以外の時間帯すべて

TEL 0568-21-0811 (代表)

- ②『診療情報提供書(処方内容)、検査データ等』が整い次第FAXにてご送付ください。

FAX 0568-21-0875 (医事課 直通FAX)

- ③受入調整をし、速やかに電話にてご返答いたします。

- ④患者さまに診療情報提供書(紹介状)をお渡しください。

マイナンバーカード(健康保険証)、当院診察券(お持ちの方)を持参のうえ、指定場所へお越しいただくようご案内ください。

- ⑤診療のご報告をいたします。

患者さまが来院された旨を、FAXにてご連絡いたします。主治医の回答書は、後日、FAXまたは郵送させていただきます。

転院のご紹介 急性期・回復期リハビリテーション・地域包括ケア・医療療養・緩和ケア・入院透析

転院のご相談について、以下の手順によりご利用ください。

- ①転院相談のご希望を、地域医療連携室へご連絡ください。

TEL 0568-21-1732 (患者支援センター 直通TEL)

平日 9:00～16:30 土曜 9:00～12:30

- ②『診療情報提供書(処方内容)、検査データ、患者基本情報』をFAXにて送付してください。

FAX 0568-21-0837 (患者支援センター 直通FAX)

- ③受入検討をし、電話にて返答いたします。

ご相談には、随時対応いたしております。

- ④転院当日は下記のものを持参し、指定場所へお越しいただくよう、ご案内ください。

【持ち物】 診療情報提供書・看護サマリー・*リハビリサマリー・*栄養サマリー(退院時評価)・退院証明書・*退院処方・検査データ(直近)・画像・マイナンバーカード(健康保険証)・*当院診察券 *お持ちの場合はご持参ください

検査のご予約

検査予約について、以下の手順によりご利用ください。

※内視鏡検査のご依頼についてはあらかじめ外来受診をお願いしております。

- ①下記電話番号にて「検査の予約」の旨をお伝えください。

TEL 0568-21-0811 (代表)

※予約なしでのご来院は対応できない場合があります。

- ②検査依頼内容を確認の上、予約日を決定します。

ご希望の日程がありましたら、お申し出ください。

- ③必要書類を作成の上、患者さまにお渡しください。

対象検査の書類(予約票・申込書)がお手元にならない場合は、お申し出ください。

- ④ご予約の日時に、必要書類(予約票・申込書)・マイナンバーカード(健康保険証)をご持参のうえ本館1階・総合受付にお越しいただくよう、ご案内ください。

- ⑤検査結果のご報告をいたします。



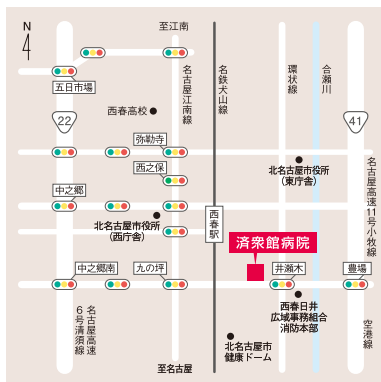
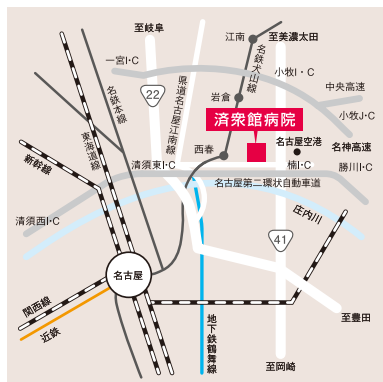
病院救急車



病状によって当院病院救急車もご利用いただけます。ご利用の注意点がございましたので救急車のお問い合わせは、済衆館病院 代表番号 (0568) 21-0811へご連絡ください。

※ご利用方法のパンフレットがホームページにございます。ぜひご覧ください。

【お問い合わせ先】 医療機関の先生 ▶ (0568) 21-1732 患者さま ▶ (0568) 21-0811



アクセス

■お車をご利用の方

名古屋より.....約25分
一宮インターより.....約15分
小牧インターより.....約15分
名古屋空港より.....約10分
名古屋高速11号小牧線
豊山南インターより.....約10分
名古屋高速6号一宮線
清洲インターより.....約10分

■公共交通機関をご利用の方

名鉄犬山線西春駅より徒歩.....約7分
名古屋空港バス九之坪北停留所より徒歩.....約2分



医療法人 済衆館

済衆館病院

〒481-0004 愛知県北名古屋市鹿田西村前111番地

TEL 0568-21-0811(代) FAX 0568-22-7494

E-mail saishukan@rio.odn.ne.jp

https://www.saishukan.com



病院ホームページ